SCPコマンド（Linuxでリモートファイル転送コマンド）

Linuxでローカルホストとリモートホスト間でファイルを転送する場合は、scpコマンドを使う。scpコマンドは「SSHプロトコル」を利用するので、暗号化されているので安心。
尚、SSHコマンドでアクセス出来るようにしておく必要がある。

scpコマンドの使い方

```
$ scp [オプション] コピー元 コピー先
```

主なオプション

オプション	説明
-C	通信を圧縮する
-i 秘密鍵ファイル	RSAまたはDSA認証の秘密鍵ファイルを指定する
-P ポート番号	ポート番号を指定する
-p	オリジナルファイルの更新時間とモードを維持する
-r	ディレクトリ内を再帰的にコピーする
-v	プログレス情報を表示する
-1	SSH1を使用する
-2	SSH2を使用する
-4	IPv4を使用する
-6	IPv6を使用する

使用例

リモートホストからローカルにファイルをコピー

```
$ scp user@server:~/test.txt .
```

ローカルからリモートホストにファイルをコピー

```
$ scp test.txt user@server:~/
```

補足

- scpコマンドでは @ の前にリモートホストに接続するユーザー名を指定。また、@ の後に「ホスト名」または（IPアドレス」を指定し、： の後にファイルパスを指定する。

参考

---

1. scpLinuxでリモート・ローカル間でファイルを転送するコマンド 2. scp – リモートマシンにファイルコピ - Linuxコマンド

From:
https://yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/software/ubuntu/command/scp-command?rev=1572155367

Last update: **2019/10/27 14:49**